



遠景、御船島上空より 西から



遠景、熊野川河口より 東から

写真図版2



第2次発掘調査前状況 西から



第2次S B 20011 西から



第2次S B 20011, 20030, 20039 東から



第2次S B 20030 西から

写真図版4



第2次S B 20039 南から



第2次S K 20002 北西から



第2次S K 20003 西から



第2次S K 20004 北から

写真図版6



第2次S K 20005 北東



第2次S K 20007 西から



第2次S K 20029 南から



第2次S K 20031 南西から

写真図版8



第2次S D 20022 北側 西から



第2次L-E14 地区 Pit23 南から



第2次L-G15 地区 Pit 1 北西から



第2次遺構掘削状況 西から



第2次下層確認状況 東から



第3次S B 34007 北から



第3次S B 34007Pit13 断割状況 南から



第3次S E 31005 土層断面 東から



第3次S E 31007 検出状況 南から



第3次S E 31007 土層断面 西から



第3次S E 31007 東から



第3次S E 33008 出土状況 西から



第3次S E 36007 土層断面 北から



第3次S K 34008 北から



第3次S D 35004(36002) 土層断面 東から



第3次S D 35004(36002) 西から



第3次S D 35004(36002) 東から



第3次S D 35007(36008) 東から



第3次S D 35007(36008) 土層断面 西から



第3次調査区6区全景 東から



第4次調査区周辺状況 北東から



第4次S K 41002 土層断面 西から



第4次S K 41010 掘削状況 北西から



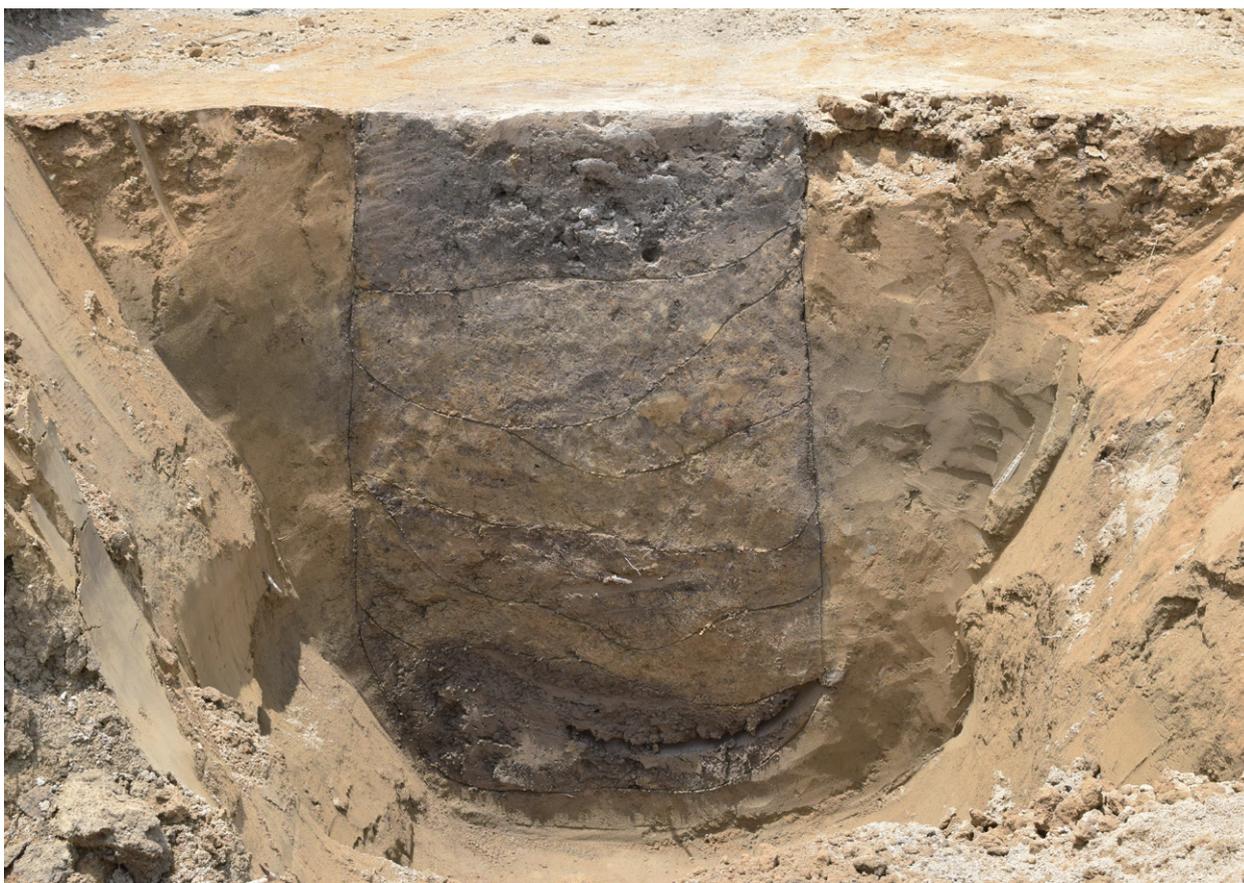
第4次S K 41010 遺物出土状況 北西から



第4次S E 42001 断割状況 東から



第4次S E 42003 断割状況 東から



第4次S E 42004 断割状況 東から



第4次S K 42005 南西から



第4次S E 44006 土層断面 南から



第4次S K 44027 南から



第4次S K 44028 西から



第4次S D 43001 西から



第4次S D 43001 東から



第4次S D 43001 遺物出土状況 北東から



第4次SD 43001 土層断面 西から



第4次調査区4区南側全景 北から



第4次調査区南半全景 北東から



第5次S K 5106 北から



第5次S K 51010 東から



第5次S K 51014 北から



第5次S K 51017 遺物出土状況 東から



第5次S K 51017 遺物出土状況 南東から



第5次S K 51019 北から



第5次S K 51019 遺物出土状況 北から



第5次S K 51023 掘削状況 南から



第5次S K 51023 土層断面 西から



第5次S D 35004(51001) 西から



第5次S D 51024(52002), 52001 北から



第5次SD 52001 遺物出土状況 西から



第5次調査区1区全景 北から



第5次調査区2区南全景 南から



第5次調査区2区南全景 北から



第5次調査区2区北全景 南から



第5次調査区3区西側全景 北から



第7次SD 44015(70010, 70016) 南東から



第7次SD 44015(70010) 底部付近 南から



第7次SD 44015(70010) 南から



第7次調査区1区全景 南西から



第7次調査区2区中央全景 西から



第7次調査区2区南全景 北東から



第7次調査区2区北全景 北西から



第8次S B 80021 北から



第8次S K 80008 北から



第8次S D 36009(80001) 南から



第8次調査区全体俯瞰



第8次調査区西側北俯瞰



第8次調査区西側南俯瞰



第8次調査区北半俯瞰



第8次調査区と周辺状況 北から



第8次調査区全景 北から



第9次S D 32006(90001) 掘削状況 北から



第9次調査区全景 北から



第10次S B 10024 南から



第10次S B 10024J-W12 地区 Pit13 断割状況 西から



第10次S B 10025 南から



第10次S B 10025J-W13 地区 Pit6 断割状況 南から



第 10 次 S B 10030J-X12 地区 Pit12 断割状況 北から



第 10 次 S B 80026(10036)L-A12 地区 Pit20 断割状況 東から



第 10 次 S B 80026(10036)L-B12 地区 Pit4 断割状況 西から



第 10 次 S B 80025(10044)L-A12Pit7 断割状況 西から



第10次S K 10004 土層断面 北から



第10次S K 51013(10009) 北から



第10次S K 10014, 10015 土層断面 東から



第10次S K 10021 土層断面 北東から



第 10 次 S K 80009(10029) 南から



第 10 次 S K 80009(10029) 土層断面 西から



第 10 次 S K 10040 土層断面 東から



第 10 次 S K 10041 東から



第 10 次 S K 10041 土層断面 東から



第 10 次 S K 10042 土層断面 東から



第10次S K 10045 土層断面 南から



第10次S D 32006(10001) 南から



第10次SD 32006(10001) 南から



第10次SD 32006(10001) 土層断面 南から



第 10 次 S D 44015(10023) 北から



第 10 次 S D 44015(10023) 土層断面 北から



第 10 次調査区全景南半 南から



第 10 次調査区遠景 西から



出土遺物 1



出土遺物 2



出土遺物 3



出土遺物 4



出土遺物 5



出土遺物 6



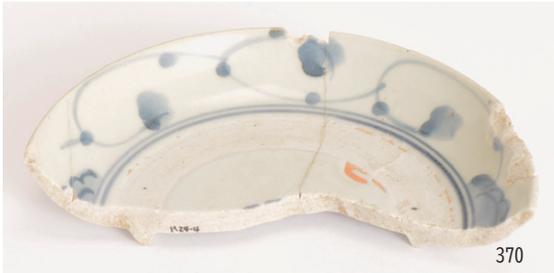
出土遺物 7



出土遺物 8



出土遺物 9





出土遺物 11

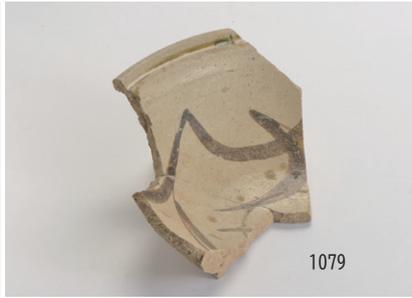
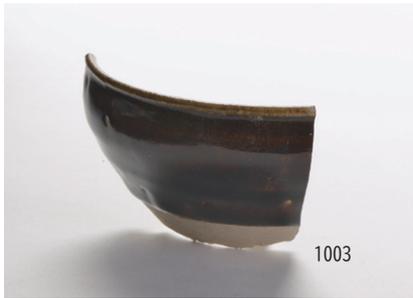




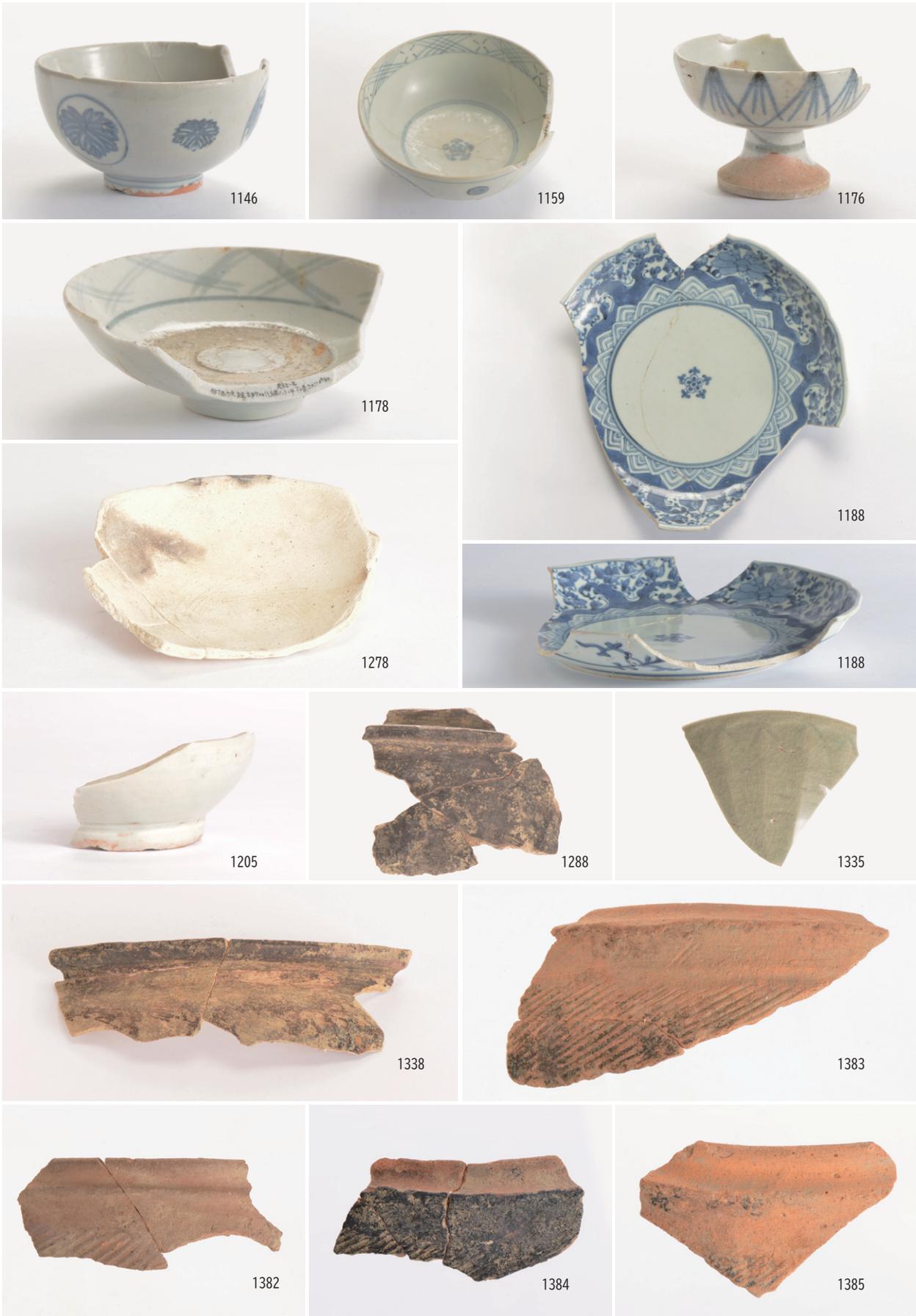
出土遺物 13



出土遺物 14



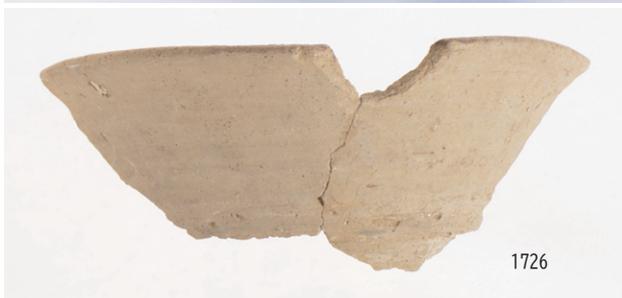
出土遺物 15





出土遺物 17



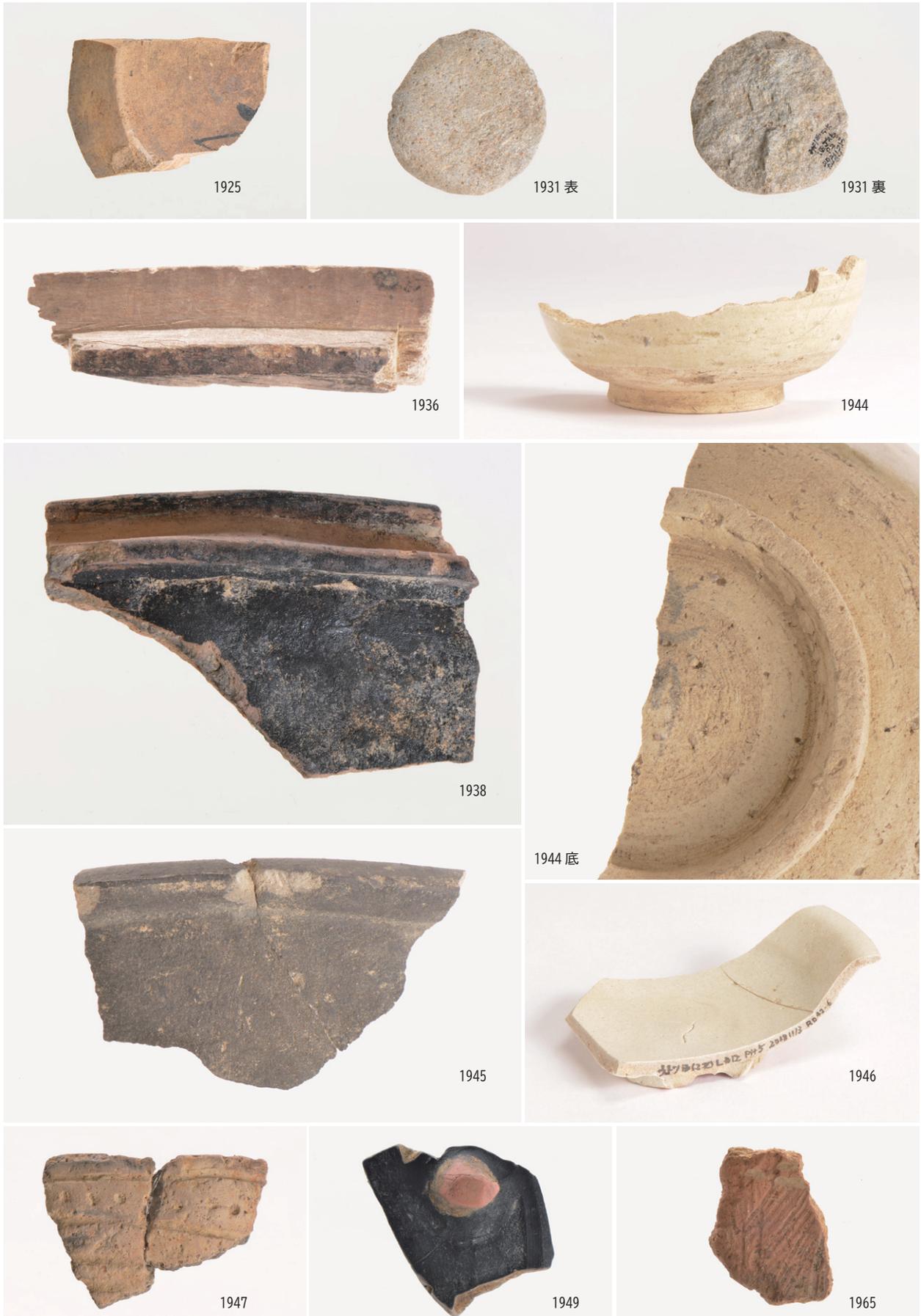


出土遺物 19





出土遺物 21



出土遺物 22



出土遺物 23

# 報告書抄録

ふりがな	うどのにしいせき(だいいちじ〜ご・なな〜じゅうじ)はくつちようさほうこく							
書名	鵜殿西遺跡(第1〜5・7〜10次)発掘調査報告							
副書名								
巻次								
シリーズ名	三重県埋蔵文化財調査報告							
シリーズ番号	423							
編著者名	小濱学(編)、渡辺和仁、角正芳浩、鐸木厚太、若井啓奨							
編集機関	三重県埋蔵文化財センター							
所在地	〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503 TEL0596-52-1732							
発行年月日	2025(令和7)年3月12日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
うどのにしいせき 鵜殿西遺跡	みなみむろぐん 南牟婁郡 きほうちよううどの 紀宝町鵜殿	562	b5	33° 44' 02"	136° 00' 16"	(第1次) 20180522〜 20180728 (第2次) 20180920〜 20181210 (第3次) 20190423〜 20200124 (第4次) 20200518〜 20201216 (第5次) 20210830〜 20220121 (第7次) 20220818〜 20221028 (第8次) 20230201〜 20230302 (第9次) 20230228〜 20230306 (第10次) 20230428〜 20230704	(第1次) 630㎡ (第2次) 843㎡ (第3次) 4,788㎡ (第4次) 2,623㎡ (第5次) 1,661㎡ (第7次) 567㎡ (第8次) 310㎡ (第9次) 92㎡ (第10次) 485㎡	一般国道 42号新宮 紀宝道路 建設事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
鵜殿西遺跡	集落跡	中世 近世	掘立柱建物39棟、 柱列14列、溝43条、 土坑・井戸206基、		縄文土器、土師器、 瓦器、陶器、磁器、 貿易陶磁器、瓦、 金属製品、石製品等			
要約	<p>鵜殿西遺跡は、熊野川河口部にある自然堤防上に位置する。一般国道42号新宮紀宝道路建設事業に伴い、平成30年度〜令和5年度にかけて発掘調査を行った。</p> <p>発掘調査の結果、12世紀前半〜16世紀代の掘立柱建物39棟(大型建物を含む)を確認した。これら掘立柱建物は、溝で区画された土地の中に展開し、6つの建物群が存在することが明らかとなった。また、溝や土坑を中心に12世紀〜19世紀にかけての様々な産地(南伊勢系土師器、播磨型土師器、大坂・明石系土師器、瀬戸・美濃製品、備前製品、大塚相馬製品、堺・明石系陶器、肥前系陶磁器など)で作られた土器・陶磁器類が出土した。このうち貿易陶磁器の青磁器台や青白磁梅瓶は貴重な優品である。これら確認した遺構・遺物は、本遺跡にいた当該期集団の優位性を物語っているものとして評価することができる。</p>							

## 三重県埋蔵文化財調査報告423

### 一般国道42号新宮紀宝道路建設事業 鵜殿西遺跡(第1〜5・7〜10次) 発掘調査報告

〜 三重県南牟婁郡紀宝町 〜

2025(令和7)年3月

編集・発行 三重県埋蔵文化財センター  
印刷 有限会社ミフジ印刷